



日本女子プロゴルフ選手権大会 コニカミノルタ杯

日程 9月6日~9月9日

会場：小杉カントリークラブ（富山県）

1st round :

前週の「ゴルフ5レディス」でプレーオフを制し今季2勝目。勢いに乗ったままメジャーの舞台に臨んだ。スタートホールとなった1番で3mのバーディパットを外しパースタートとしたが、「決まったら良かったんですけど、様子を見ました」と意に介さず、続く2番できっちりバーディを奪った。深いラフが生い茂る今大会の会場・小杉CCについては「今週1番大事なのはフェアウェイキープ。ラフとの差が大きいです」と警戒していたが、14ホール中10ホールでフェアウェイを捉えスコアメイク。7バーディ（2ボギー）を奪い5アンダーのトップタイで初日を終えた。ヒジ、手首に不安を抱えながらも「後半に集中力を高めて調子も上がったのでよかった」と笑顔を見せた。北陸・富山での試合。周囲の人からの『美味しいものがたくさん食べられるね』という言葉も、今大会の楽しみの一つだった。「白エビが美味しかったです」と、コース内外で充実の時間を過ごした。

2nd round :

今大会を振り返った時にポイントとなったのが、この第2ラウンドだろう。「一番長くても6mで、それ以外は2m以内と短いバーディチャンスが多かったです。本当にショットがよかった」と8バーディ・2ボギーと一気にスコアを伸ばした。天候も味方した。中断を挟むほどの大雨のなかスタートしたラウンド、申プロがスタートする午後には晴れ間も差し込んだ。「良いコンディションの中プレーできた」と、このアドバンテージを生かし、一気に2位に5打差をつける単独トップに躍り出た。悔やんだのは7番と12番のボギー。「ノーボギーの日のご褒美に大好きなコカ・コーラを飲んでいいと決めているのですが、それができませんでした」。そうおどけて笑ったが、この後の戦いを優位に進めることができる位置で決勝ラウンドへ向かうことに成功した。

3rd round :

断続的に雨が降ったムービングデーは、苦しい立ち上がりとなった。1番でピン9mの位置から3パットのボギー。これには「恥ずかしい…」と苦笑いを浮かべたが、「あれもゴルフです。逆に早い段階でミスが来てよかった」とポジティブにとらえた。すると直後の2番ですぐにバーディ。3番は再びボギーとしたが、その後4つのバーディを積み重ね、14番ホールを迎えた。ここでのティショットが、「人生で6、7回目」というOBに。これがたたってダブルボギーとしたが、12番で14m、13番で15mのロングパットを沈めたこともあり、なんとかアンダーパーでホールアウトを迎えることができた。この日は「長い付き合い」と親交の深い大山志保プロと同組でプレー。「久しぶりに色々と話ができてうれしかったです」と昔話に花を咲かせながらのラウンドに笑顔を生かした。しかし、再び試合の話が振られると、「残り1日集中して頑張りたいと思います」と手綱を締めなおした。

Final round :

「あまり寝られず、朝食も半分ほどしかノドを通りませんでした」。極度の緊張状態で迎えた最終日は、まだ手にしていないプロナンバー1のメジャータイトルが目前に迫り、百戦錬磨の申プロもナーバスになっていた。ここまでの緊張は2008、12年に制した「全英リコー女子オープン」以来と明かす。それほど手にしたいタイトルだった。しかし、いざティオフを迎えるとそんな緊張を感じさせない。1、2番で連続バーディを奪うと、途中から強風、そして雨と最悪なコンディションのなかでもスコアを伸ばし続けた。スタート時には3打差だった2位のジョン・ジェウンプロとの差もどんと広がる。「一人旅」となってからも「もっとバーディが欲しい。自分の実力、ゴルフを試そう」と集中力をピークの状態に保ち続けた。終わってみれば大会レコードのトータル16アンダーをマークし、今季3勝目。さらに3つ目となる日本のメジャータイトルを獲得した。残る「日本女子オープン」を制すると、「生涯グランドスラム」を達成する。賞金ランクでも1位に浮上。「シーズン途中ではなく、最後の最後でその位置にいたい」と、あくまでも通過点であることを強調したが、目標として掲げる日本ツアー賞金女王に近づく、大きな1勝となった。優勝賞金の一部は寄付することを表彰式のスピーチで明言。日本を襲う災害にも胸を痛める日々で「災害や地震で苦しんでいる人に何かできれば」と復興の一助にするつもりだ。

順位	選手名	スコア	1R	2R	3R	FR
1	申 ジエ	272	67	66	71	68
2T	アン ソンジュ	281	71	69	71	70
2T	ジョン ジェウン	281	71	68	68	74
4T	大出 瑞月	283	69	71	72	71
4T	濱田 茉優	283	67	74	71	71
6	小祝 さくら	284	67	71	72	74
7T	松田 鈴英	285	69	72	72	72
7T	比嘉 真美子	285	71	71	71	72
7T	菊地 絵理香	285	69	70	72	74
7T	テレサ・ルー	285	68	70	72	75